

6 . 河川の流況と水質

6 - 1 河川流況

那賀川の和食地点における実績流況は、昭和38年～平成15年までの34年間の平均で低水流量約20.2m³/s、濁水流量約11.9m³/sとなっている。

また、桑野川の明谷地点における実績流況は、昭和56年～平成15年までの16年間の平均で低水流量約0.4m³/s、濁水流量約0.1m³/sとなっている。

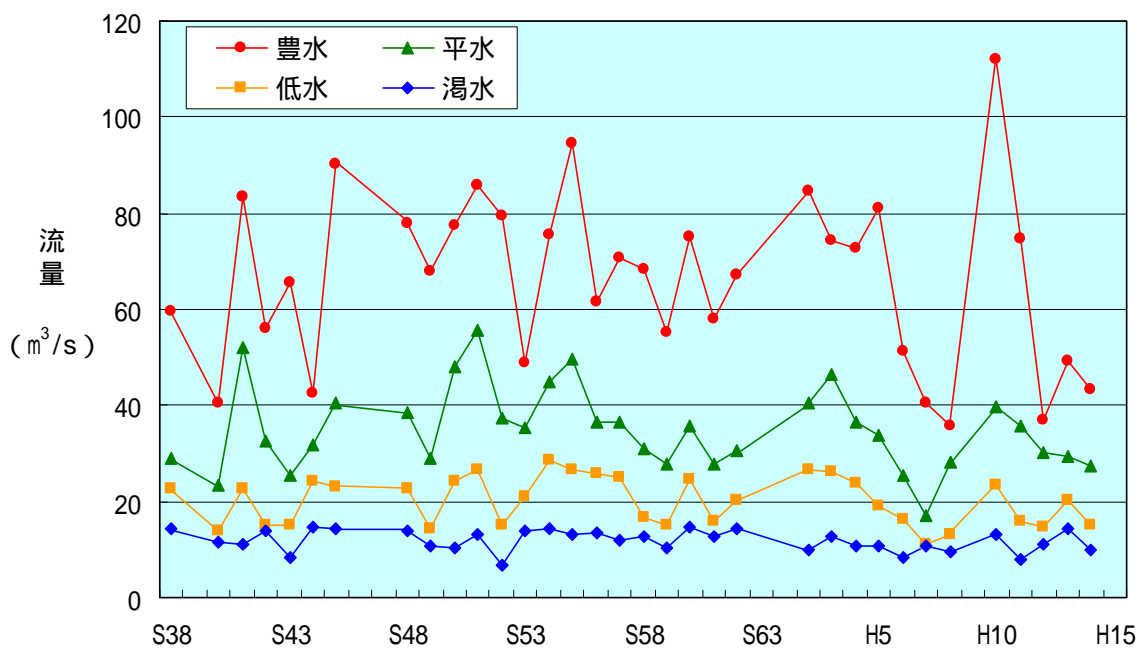


図6 - 1 那賀川（和食地点）の流況

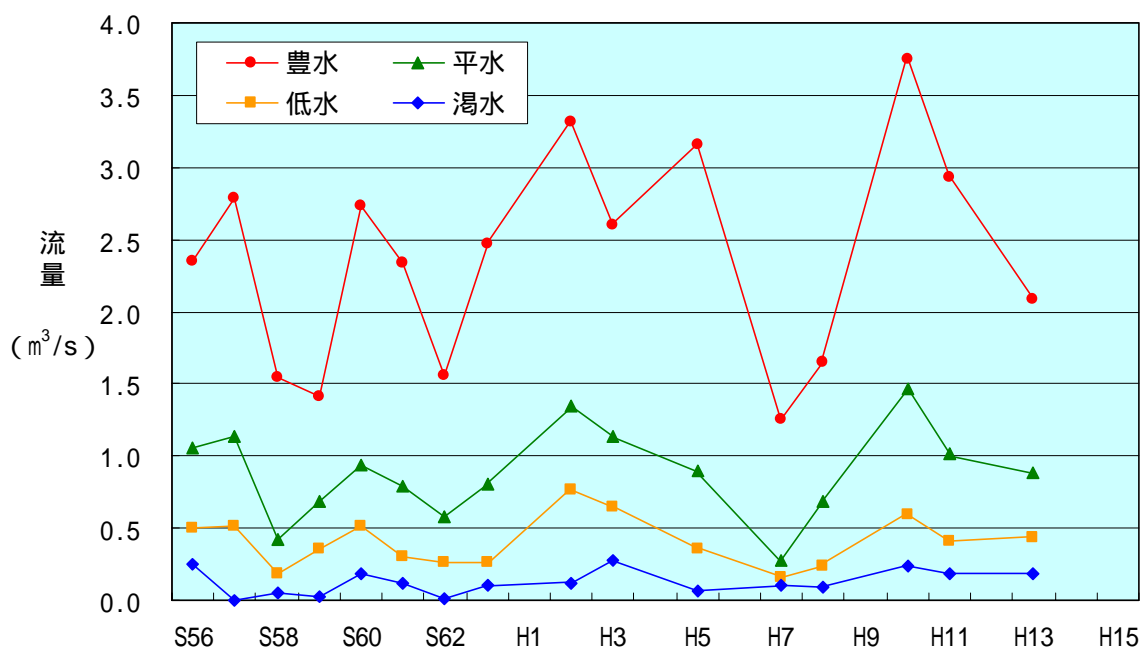


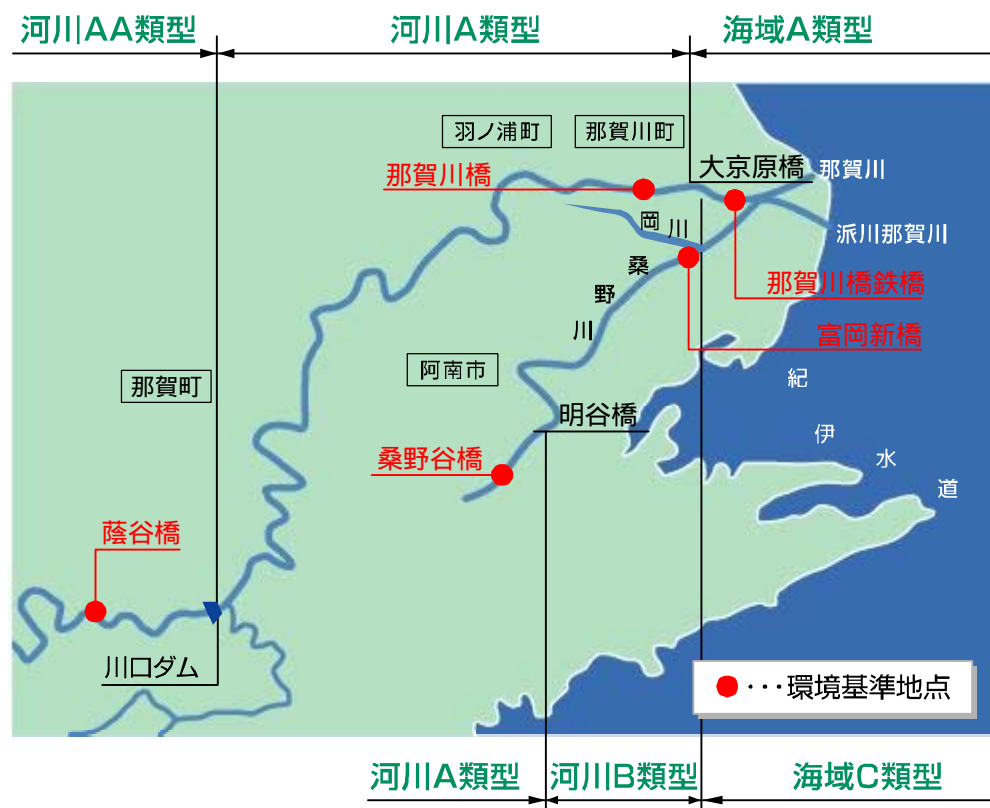
図6 - 2 桑野川（明谷地点）の流況

6 - 2 河川水質

那賀川水系における水質汚濁に係わる環境基準の類型指定は図6 - 3に示すとおり指定されている。

那賀川の水質は経年的にみて、大きな変化はなく、非常に良好な水質を維持している。環境基準地点の那賀川橋についてBOD75%値でみると図6 - 4に示すとおり、近年全ての年で環境基準値を満足している。

今後の水質については、現在良好な水質が維持されていることに加え、流域内において公共下水道の整備が進められていることから、今後も良好な状態が続くものと考えられる。



河川AA類型	ろ過等の簡易な施設により水道水として使用できるような水質
河川A類型	沈殿ろ過等の通常の施設により水道水として使用できるような水質
河川B類型	前処理等を伴う高度な施設により水道水として使用できるような水質
海域A類型	水浴に支障のない水質
海域C類型	日常生活において不快感を生じない程度の水質

図6 - 3 環境基準の類型指定状況

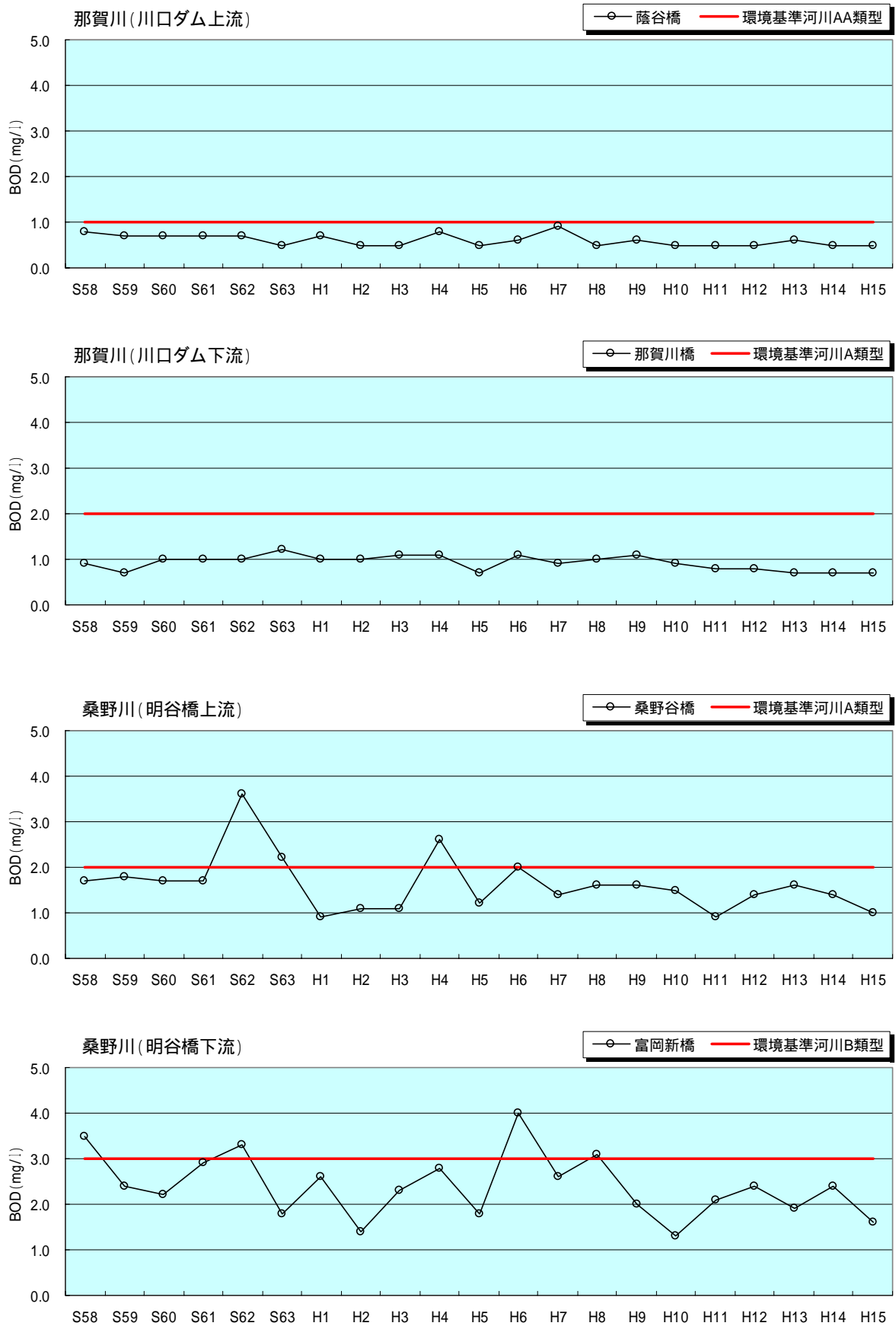


図6 - 4 那賀川流域における水質経年変化